

れい わ ねん がつ むいか げつ ぜんこうちょうかいこうちょうこう わ
令和7年10月6日（月）全校朝会校長講話
つきさま み あ
お月様を見上げて

きょう じゅう ご や ちゅうしゅう めいげつ い つき ひ
今日は十五夜です。中秋の名月と言われるとおり、月がとてもきれいな日です。

まんげつ すがた み つき もち
さて、満月にはうさぎの姿が見えて、そのうさぎは月で餅つきをしているように見えます。月の表面には明るいところと暗いところがあるため、そのような模様がみえるのです。ところで、その模様、国によっては、うさぎではなく、他の生きものに見立てられています。ある国では、カニに見えたり、ワニに見えたり、ライオンやロバに見えたりするのだそうです。おな つき も よう み かた さまざま
同じ月の模様でも、見え方が様々なんです。

ひと おな ものごと ちが み
このように、人によっては、同じ物事が違うように見えるということがあります。
つきさま み あ かんが おも
そんなことを、お月様を見上げながら考えることも、たまにはいいのかな、と思います。こうちょうせんせい はなし お
います。校長先生のお話、終わります。